おかげさまで日本地域情報コンテンツ大賞2021「内閣府地方創生推進事務局長賞」を受賞しました。

―受賞の報告と、発行継続へのご支援の御礼―

出羽庄内地域文化情報誌「Cradle」編集長　小林 好雄

「地方創生部門」の最優秀賞でもあるこの賞は、大賞に次ぐ賞で昨年の「ライフスタイル部門」最優秀賞に続く受賞になります。当大賞は2011年に始まり、11回目となる今年は審査部門244媒体、特別出展部門262誌が参加しました。

今回の受賞は、講評にあるように、丹念な取材などクレードルらしさにこだわり、スタッフ一同取り組んできたことが評価されたものと、とてもうれしく思います。

受賞を励みに、なお一層出羽庄内の魅力発信に努力いたします。

内閣府地方創生推進事務局の講評（概要）

「Cradle」は、出羽庄内地域において丹念な取材を行い、自然、食、歴史や文化、伝統などのさまざまな視点から、地域の魅力を伝えるものとなっている。とりわけ、特集は文化の発信にこだわった誌面づくりがなされている。

2010年9月創刊以来11年間、出羽庄内地域の魅力を発信し続ける本誌は、域外からの来訪者を促すだけではなく、地域の人々自身が生まれ育った郷土を誇りに思えるものとなっており、地方創生の深化に直接結びつく取り組みである点を評価した。

ご支援をいただき、誠にありがとうございました。

創刊11周年を迎えた際に、御礼とともに発行を継続するためのご支援をお願いしましたところ、多くの皆さまよりご厚意をいただきました。誠にありがたく心より御礼申し上げます。

また、今回の受賞も多くの皆さまからのご支援、ご愛読のおかげにより継続発行できているからこそであり、ありがたく感謝申し上げます。まだまだ厳しい発行環境は続くと思いますが、皆さまからのご厚意を大事に、引き続き新しい事業も企画しながら、継続発行できるよう努力してまいります。今後ともご支援よろしくお願いいたします。

寄付によるご支援　24件　54万円

サポーターのご加入

個人サポーター［全加入者数 537名］
58件　55万5千円（2021年9月号以降ご加入分）

法人サポーター［全加入社数 141社（321口）］
4件　16万円　（2021年9月号以降ご加入分）

（2021年12月20日現在）

日本地域情報コンテンツ大賞2021
後援：内閣府 / 経済産業省 / 農林水産省 / 観光庁
（公社）日本観光振興協会
日本地域情報コンテンツ大賞　検索
一般社団法人 日本地域情報振興協会 Nippon Community Contents Association
日本地域情報コンテンツ大賞2021特別協賛・協賛企業
［特別協賛企業］シャチハタ株式会社、日本電気株式会社、SSMRビジネス推進コンソーシアム
［協賛企業］総合商研株式会社
［協力］JIMC、Tokyo City i

クレードルサポーターの皆さまにお届けします

Cradle Calendar 2022

鳥海山との語らいから

斎藤 政広

1月中にサポーターご加入の先着50名様にCradleカレンダー2022をプレゼント

鳥海山を撮り続ける斎藤さんの美しい四季の写真をカレンダーにしました。

サポーター募集中

個人サポーター

Aコース：　5,000円（年会費）
Bコース：10,000円（年会費）
Cコース：20,000円（年会費）

B・Cコースの地元農産物特典も好評です

Cコースの一例

【特典】Cradle［6冊/年］、Cradleカレンダー
（B・Cコースのみ 年2回地元農産物付き）

法人サポーター

1口：10,000円～

【特典】1口につき Cradle毎号5冊、Cradleカレンダー

お申し込み方法　お名前・住所・電話・FAX番号・メールアドレス・ご希望のサポーターコース・HPへの名前掲載の有無を、下記のいずれかの方法でお知らせください。

郵送 ―― **本誌綴じ込みハガキ**「ご希望のサポーターコース」欄にチェックしてお送りください。
電話 ―― **0800-800-0806**（通話料無料・平日 9:00～17:30）
FAX ―― **0235-64-0918**
Eメール ― **info@cradle-ds.jp**
Web ―― **「Cradle Plus」**（お申し込みフォームから）
クレードルショップ「iino」（クレジットカード決済ができます）

「Cradle Plus」お申し込みフォーム

クレードルショップ「iino」

お問い合わせ　株式会社 出羽庄内地域デザイン
TEL.0800-800-0806（通話料無料、平日 9:00～17:30）